

市民会議 ニュースレター 第4号



ついに最終回！お互いの考えを語り合いました



最終回となる今回は、グループ内だけでなく、グループの枠を越え、これまでの対話を通して、建設候補地について自分がどう思うか話し合ったり、ヒアリングシートの記入を通して自分の考えをまとめたりしました。

令和7年2月15日（土）
13時～17時

生涯学園都市会館（まなび学園）

出席者：53名（申込者75名）

会議の内容

これまでと同様に、慶應義塾大学大学院特任教授の山口寛さんをメインファシリテーター（話の促進役）に迎え、グループに分かれて次のように話し合いました。

- 13:00** はじめに・あいさつ
会議の目的・ルール説明等
- 13:10** アイスブレイク（最近あったこと）
- 13:20** 3回目の作業結果・内容確認と説明
- 13:50** 対話：個人的な考えを語り合う
- 15:00** ヒアリングシートの記入
- 16:40** ヒアリングシート内容の結果発表(中間)
- 16:50** お礼と今後について
- 16:55** ふりかえり

対話の心得

- 「私たち」と思う
- 話に耳を澄ませて聴く
- 否定も断定もしない
- 答えは一つと思わない
- 一人1回3分以内
- アイディアをつなげる
- 心の変容を許す

！
これまでに参加者のみなさんからいただいたご意見などの集計・分析結果は、まとまり次第、広報はなまきや市ホームページなどでお知らせします。

市ホームページへ▶



ヒアリングシートの書き方



まず、前回までに各グループで挙げられた候補地ごとのメリット・デメリット・デメリットの解決策をまとめた資料を見つつ、グループのメンバーを入れ替えながら、これまでの対話を経ての候補地に関する自分の考えを話し、他の参加者の意見も聞きました。

また、これまでにみなさんから出された意見を分類した10の項目「活性化」「文化・歴史」「他施設との連携」「周辺環境」「アクセス」「安全」「防災」「土地」「駐車場」「費用」それぞれについて、どちらの候補地が良いと思うか、また、重要な項目はどれかなど、自分の考えをヒアリングシートに記入しました。

*各グループのファシリテーターは山口さんの研修を受けた市職員が担当しました。

これまでの話し合いでは、それぞれの候補地のメリット、デメリットおよびデメリットの解決策を、AIを利用しながら整理し、2つの視点（「都市計画的視点」「建築計画的視点」）と10の分類（「活性化」「文化・歴史」「他施設との連携」「周辺環境」「アクセス」「安全」「防災」「土地」「駐車場」「費用」）に分けて考えてきました。

ヒアリングシートでもこれらの視点・分類を用い、それぞれの候補地について個人の考えを記入していただきました。

【確認1】

「視点・分類」ごとに考えた場合、どちらの場所の方が良いと思いますか。

- ▶自分の考えに近いものを選択。（「明らかに病院側が良いと思う」「どちらかといえば病院側が良いと思う」「どちらでもよい」「どちらかといえば駅前が良いと思う」「明らかに駅前が良いと思う」）
- ▶その理由も記載

【確認2】

「視点・分類」のうち、重要と思うものについて、1位から5位まで順番をつけて書いてください。理由もお書きください。

- ▶分類10項目の中で特に重要と思うもの5項目を選び、優先順位と選択理由を記載

【確認3】

どちらの建設候補地になったとしても大切にしなければならないことはなんですか。

- ▶自由記述

【確認4】

今回の市民会議の位置付け・やり方についてどう思われましたか。

- ▶自由記述

【確認5】

その他、図書館の建設候補地の選定のプロセスに携わったご感想など、ご自由に記入してください。

- ▶自由記述

集計結果

第4回会議参加者51人のほか、第4回会議に参加できなかった方のうち2回以上会議にご参加いただいた方16人に郵送で回答を依頼し、うち14人にご回答いただきました。

【確認1】「視点・分類」ごとに考えた場合、どちらの場所の方が良いと思いますか。

視点・分類		1.明らかに病院側が良いと思う	2.どちらかといえば病院側が良いと思う	3.どちらでもよい	4.どちらかといえば駅前が良いと思う	5.明らかに駅前が良いと思う
都市計画的視点	①活性化	4人	6人	12人	16人	27人
	②文化・歴史	11人	16人	30人	5人	3人
	③他施設との連携	7人	14人	26人	13人	5人
	④周辺環境	8人	11人	15人	21人	10人
	⑤アクセス	3人	1人	9人	10人	42人
建築計画的視点	⑥安全	3人	3人	15人	25人	19人
	⑦防災	2人	5人	28人	19人	11人
	⑧土地	15人	16人	10人	11人	13人
	⑨駐車場	19人	24人	14人	4人	4人
	⑩費用	14人	7人	27人	12人	4人

人数が最も多いもの

*⑩費用について無回答の人が1人

【確認2】「視点・分類」のうち、重要と思うものについて、1位から5位まで順番をつけて書いてください。

視点・分類		1位	2位	3位	4位	5位
都市計画的視点	①活性化	18人	6人	10人	9人	8人
	②文化・歴史	2人	5人	3人	4人	3人
	③他施設との連携	0人	0人	3人	10人	6人
	④周辺環境	6人	5人	9人	8人	12人
	⑤アクセス	19人	27人	4人	3人	3人
建築計画的視点	⑥安全	7人	11人	10人	9人	5人
	⑦防災	0人	0人	4人	4人	5人
	⑧土地	2人	3人	5人	5人	4人
	⑨駐車場	3人	4人	12人	6人	9人
	⑩費用	7人	2人	3人	4人	7人

人数が最も多いもの

*1位のみを回答した人が1人、1位～3位を回答した人が1人、無回答の人が1人

それぞれの選んだ理由や自由記述の内容については、まとまり次第市ホームページ等に掲載します。

参加者の声

ヒアリングシートの【確認4】および【確認5】への回答から抜粋しています。

【確認4】今回の市民会議の位置付け・やり方についてどう思われましたか。

- 市民のいろいろな意見を聞き、皆で考える事は良い事だと思った。
- 発言力のある人ばかりが話すことなく広く意見を聞くことができて良かった。
- 断言しない・否定しないで話を聞くことや、他世代の話があったことで理解が深まった。
- 非常におもしろかったと思いますが、回数を重ねる度にメリット、デメリットが多すぎて結局どちらにしていかわからなくなりました。やはりこれだけの人数の考えを聞いて何かを判断するのはむずかしい。
- 一般市民の私たちの意見(あるいは多数決)によって決定するのは荷が重すぎるので、できるだけ多くの意見を集約し、市が決定する判断材料にするという位置付けは好感が持てました。
- 今後、どの候補地になったとしても、今回の市民の声が活かされることを望みます。

【確認5】その他、図書館の建設候補地の選定のプロセスに携わったご感想など、ご自由に記入してください。

- 毎回楽しく参加させてもらった。年代によって発想や考え方が違っていておもしろかった。それぞれが自分の考えを言えて良かった。
- 先入観やイメージだけではわからなかったメリットやデメリット、デメリットの解決策について深く掘り下げることができた。
- 最初持っていた意見とは違う意見を聞くことができ、自分が成長することができたと思う。どちらの候補地になっても納得できるので、図書館の完成を楽しみにしている。
- 1人1人意見がちがうこと、知れば知るほど分からなくなっていくって、意見が変わっていくことがあることを知りました。市民会議に参加ができて良かったです。どちらの候補地になっても、いい図書館になると思いました。



市民会議を終えて

新花巻図書館の建設候補地に関する市民会議は、予備日としていた2月15日を含め、1回4時間の会議を4回も開催いたしました。

ご参加いただいた市民のみなさんには、新花巻図書館の建設候補地について真摯に話し合いをしていただき、大変感謝しております。

市といたしましては、市民の皆さんの対話による市民会議で集約された意見を建設候補地を定めるための判断材料として尊重してまいりたいと考えております。



花巻市長 上田 東一

新花巻図書館の整備状況に関する情報を発信しているポータルサイト「新花巻図書館のこれまでとこれから」もぜひご覧ください！

ポータルサイトへ▶

